

学 習 指 導 案

学校名	岐阜県立吉城高等学校	科目名	保健	授業者	波勢 真由
単元名	現代社会と健康（生活習慣病の予防と回復）	本時の位置	18/19 時間目	本時の内容	がんとともに生きる社会づくり
日時	令和4年11月15日（火）5限	クラス	1年D組 29名	場所	1年D組 教室

使用教科書：現代高等保健体育（大修館書店）

単元目標	<ul style="list-style-type: none"> ・がんの予防と回復について、正しく理解できるようにする。【知識及び技能】 ・習得した知識を基に自他の生活習慣や社会環境を分析し、生活の質の向上に必要な個人の取組や社会的な対策を話し合ったり、ワークシートなどに記述したりして、筋道を立てて説明することができるようにする。【思考力、判断力、表現力等】 ・健康と命の大切さについて主体的に取り組もうとすることができるようにする。【学びに向かう力、人間性等】 		
本時の目標	がん患者の気持ちを考え、支え合って生きていくために大切なことを考えよう。		
評価規準	がん患者が暮らしやすい社会について、がん患者やその家族の気持ちに寄り添い、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などをワークシートに記述している。【思考・判断・表現】		
時間	学習内容及び学習活動	指導上の留意点・観点別評価	講師の動き
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師の紹介 ・ 既習内容の確認 ・ 本時の目標を提示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講師を紹介する。 ・ 既習内容を確認する。 ・ 本時の目標を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介（約1分） ・ AYA 世代のがんについて実際のデータに基づいた説明をする。 (約2分)
本時の目標：がん患者の気持ちを考え、支え合って生きていくために大切なことを考えよう。			
展開① 15分	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 発問1：あなたや家族ががんになって「余命半年」と宣告されたらどうしますか？ </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ ディスカッション <ul style="list-style-type: none"> テーマ① 「自分ががんになった場合」 テーマ② 「家族ががんになった場合」 ・ ワークシート記入 ・ 各グループ代表者が発表 ・ 講師の話聞き、がん患者やその家族の気持ち、緩和ケアについて学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分ががんになって余命半年と宣告された場合「どんな気持ちになって、どんなことで悩むだろうか」具体的に考えるよう促す。 ・ 家族ががんになって余命半年と宣告された場合「どんなことをしてあげたい」と思うか、具体的に考えるよう促す。 ・ ワークシートに自分の意見を記入させる。 ・ 代表者にグループ交流で話し合った意見を発表させる。 ・ 生徒の意見をホワイトボードにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ活動時の話し合いが深まるよう各グループをまわってアドバイスする。 ・ これまで関わってきたがん患者の方がどのような不安を抱き、何に悩んでいたのか、何が支えとなったのか。また、がん患者の家族の方がどのような気持ちでがんと向き合い、患者を支えているのか。そして、専門家としてどのような緩和ケア行っているのか説明する。(約3分)

<p>展開② 20分</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>発問2：がん患者が暮らしやすい社会とは？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> がん患者が暮らしやすい社会とはどのようなものか考え、ワークシートに記入 	<ul style="list-style-type: none"> がんになった後の生活において、どんな苦労があるのかを具体的に考えた上で、がん患者が暮らしやすい社会について、自分の意見をワークシートに記入するよう指示する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><u>評価規準</u></p> <p>がん患者が暮らしやすい社会について、がん患者やその家族の気持ちに寄り添い、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などをワークシートに記述している。【思考・判断・表現】</p> <p>A：がん患者やその家族の気持ちを自分ごととして考え、自他や社会の課題を多角的に捉えた上で、課題解決方法などをワークシートに具体的に記述している。</p> <p>B：がん患者やその家族の気持ちを自分ごととして考え、自他や社会の課題及び課題解決方法などをワークシートに記述している。</p> <p>C：がん患者やその家族の気持ちを考え、自他や社会の課題をワークシートに記述している。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 代表者が自分の考えを発表 代表者を指名後発表させる。 生徒の意見をホワイトボードにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の発表を受けてコメントする。(約2分)
<p>まとめ 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> 本時の感想をワークシートに記入 本時のまとめ 講師からのメッセージ 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の感想をワークシートに記入させる。 本時のまとめを行う。 2つの大切にしたいことを伝える。 「正しく理解すること」「自分ごととして考えること」 	<ul style="list-style-type: none"> 最後に、高校生へのメッセージを伝える。(約1分)